

COMMUNICATION

国際科ニュースレター
2011 No.1

"COMMUNICATION" is a newsletter to give you information on what is happening in Kokusaika, the International Course. We hope it will give you helpful hints for an enjoyable and fruitful Narikoku life and a channel of communication between the students and the teachers.

Welcome Message Freshman Questionnaire Past Events (Cross Cultural Understanding Education, Orientation for Studying Abroad, Short Studying Abroad, Narita Drums Festival) Hello from Aaron sensei Pass the Torch Notices

Welcome to the 2011 International Course!!

122 名の新入生を迎え 2011 年度が始まり既に 1 カ月が過ぎましたが、皆さんの出だしはいかがですか？ 成国・国際科にはエネルギーと情熱が 視野を広げ、自分の潜在能力を引き出していく機会があふれています。この 1 年が、皆さん一人一人にとって大きな成長の年になることを願っています。

Narikoku&the International Course is

a place full of energy and passion from the students and the teachers, full of opportunities to expand your horizons and to fully develop your potential !
Make the best of this good learning environment.

4 月 15 日、離任式の時の先生方のお話を覚えていますか？

「成国生の何でも楽しめる所が素晴らしい。行事だけでなく、勉強でも部活でも、忙しくても、大変でも、どうせやるなら楽しく前向きに取り組めるところが素晴らしい」成国では一人一人が自分らしくいられる。きっと、違いも含めてお互いを尊重しているから」「明るく礼儀正しい」「エネルギーに満ちている」等々...。先生方に心からそう言ってもらえるって素晴らしい。そして、このような態度・姿勢は人に言われてできるようになるものではなく、どこからか発生し伝染するもの (infectious / contagious) だと思えます。離任式での生徒会長の万感こもった挨拶や、皆さんから先生方へのビデオレター (あれだけの出演者なのに 1 日で撮影・編集というのが驚き!!)、見送りに駆けつけた大勢の卒業生...新入生には成国の良き School Culture (校風) を実感できるひと時だったのではないのでしょうか？

同日午前中には短期交流派遣参加者による報告会がありました。このように人前で話す機会がたくさんあるのも成国の特色です。盛り沢山の内容をスライドにまとめて大勢の前で手短かに報告するためには、それなりの段取り・準備というものが重要です。しかも、成国では皆忙しいので、協力・分担しつつ短時間で集中して準備することが訓練される。発表の時に恥ずかしがっている、逆に恥ずかしい姿に映るのというのがわかっているから度胸よくやろうよ、ということになる。派遣生徒は毎年、派遣先でも踊ったりプレゼンしたり、普段どんなにおとなしそうな人でも、やる時はちゃんとやる。場数を踏んで鍛えられるという具合です。

この日の放課後、今春の卒業生が南先生の 1 年 H 組の SHR に行ったので私もお邪魔しました。卒業した先輩が学校に遊びに来て、ついでに SHR に連れて行かれる(?)ことは、成国では珍しくありません。「成国は自分の世界が広がるチャンスに恵まれている。本当に色々なことができるからせっかくのチャンスを逃さないで」「部活はとても大事、でも必ず勉強もしっかりやって」「帰国子女じゃなくても英検準 1 級・TOEIC900 点とれたから、皆もがんばれ」...それぞれの高校生活に基づくアドバイスでしたが、皆さんにもこういう時にきちんと語れる人になってほしいし、語れるだけの充実した内容のある高校生活を送ってほしいと思います。

Now, let me introduce your homeroom teachers.

	Homeroom teachers (subject)			Sub-Homeroom teachers(subject)		
1 st Year	F 安田(韓・国)	G 高木(英)	H 南(英)	F 黒田(英)	G 知念(数)	H 伊三野(国)
2 nd Year	F 羽計(英)	G 野々宮(地理)	H 小西(英)	F 阿久根(体)	G 植竹(英)	H 林(国)
3 rd Year	E 富橋(英)	F 山脇(中・国)	G 根本(英)	F 松山(生)	G 向(英)	H 安部(数)
Coordinator, International Course 国際科主任 戸村(英)						

Please READ a lot, LISTEN a lot, THINK a lot, and EXPRESS YOUR IDEAS a lot.

年度当初に当たって、もう一つ皆さんにお願いしたいことがあります。それは、自己を確立するためにも、世界を広げるためにも、世の中で起こっていることや他の人の考え・意見に関心を持ち、自分でもいろいろ考えてほしいということです。その際に大切になってくるのは「言葉」です。感情を分析したり、ある事柄について深く掘り下げて考えたり、メッセージを発したりするには言葉の力が必要です。沢山本を読んだり、人の話を聞いたりすると、自分の感情や考えを表すのにじっくりくる表現だったり、自分とは違う考え方や価値観にも出会います。言葉の力を鍛えると思力が深まります。そして、最初は誰かの真似でも良いので発言してみると言葉は鍛えられます。今回の震災のニュースのように、映像には感覚に訴える強い力がありますが、具体的にどのようなことが起こっているのか、私たち一人ひとりが何を感じ考えているのかを伝えるのは言葉です。新聞では専門家や文筆家による様々な立場での意見や解説も読めますし、投書欄には皆さんと同世代の若者も含めて実に様々な人が様々な意見を寄せています。賛成できない意見も含めて重要です。ネットの掲示板などにみられる匿名の無責任発言や流言飛語ではなく、人が真摯に語る言葉から学び、自分でも発言できる人になってもらいたいと願っています。

それを日本語だけでなく英語や他の第 2 外国語でもやってくれたら思うのは欲張りではありませんよね？皆さんならできるでしょう。いや、訓練すれば誰にでもできるようになります。剣道・茶道・書道やスポーツ・音楽なんでもそうだと思うのですが、まずはお手本となるものや型に沢山接し、まねで良いからどんどん練習する、工夫と試行錯誤を重ねて自分のスタイルを作る。日々部活動などでやっていることと同じです。

益々ボーダレス borderless な世の中で多種多様な人と付き合っていく皆さんには、意見を求められたときにだんまりや "I don't know." を返すことはできないと思います。ぜひ日ごろから心がけて訓練を。

Freshman Questionnaire 新入生アンケート

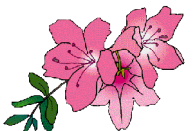
国際科 6 期生となる新入生へのアンケート結果を紹介します。例年と同様の傾向です。期待を意欲に変えて、意欲を切らさずに生活しよう。私たちが皆さんの期待を裏切らないようベストを尽くします。

成田国際高校を選んだ理由 ベスト 5 かつこ内は (昨年, 2 年前)

1 位	国際交流活動が盛んだから	86.8%	(84.4%	81.8%)	
2 位	英語の力をつけられるから	72.7%	(71.3%	68.8%)	
3 位	国際科に入りたかったから	65.3%	(63.1%	62.8%)	
4 位	第 2 外国語が選択できるから	62.8%	(53.3%	50.4%)	
5 位	文化祭、修学旅行などの行事が盛んだから	48.7%	(46.7%	43.0%)	
以下		通学に便利だから	29.8%	部活動が盛んだから	23.1%

国際科を選んだ理由 ベスト 4

1 位	英語の力をつけたい	95.0%	(86.1%	90.9%)
2 位	日本や他国の事情を学び視野を広げたい	57.9%	(60.7%	47.9%)
3 位	自分の考えている進路実現に有利だから	37.2%	(35.2%	43.0%)
4 位	国際科の行事 (セミナー等) に惹かれて	35.5%	(38.5%	33.9%)
以下		理数系科目が苦手だから	26.4%	



苦手でも
量を重ねれば
克服できる！
逃げて
そのままだと
自分の可能性
が狭まる！

▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼ Past Events ▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼

1年生 国際理解教育 外国語講師の先生方による出身国紹介 4/11(月)

Brennan 先生 (アメリカ・ウィスコンシン州) Daniel 先生 (アメリカ・カリフォルニア, アリゾナ, ニューメキシコ州), Celine 先生 (フランス), 増田先生と 2H 金秀賢さん (韓国), 徐先生 (中国) にお話しいただきました。

沢山のスライド, ユーモア, クイズ, 民族衣装を交えてのお話の中には初めて知ることも多く, 「それぞれの国にとっても興味があった」「ぜひ行ってみたい」「自分でもっと調べてみたい」「来年第2外国語を習いたい」「修学旅行がとても楽しみ」という感想が沢山寄せられました。



留学説明会 4/21(木) (3年生向け進路指導部主催)

進路説明会は大学, 専門, 公務員, 就職, 医療系など分野ごとにきめ細かく行われているのですが, 今回初めて, 大学卒業後に海外で学びたい人への説明会が行われ 20 名ほどが参加しました。「内向き志向の日本人が増えている」と言われるこの頃ですが, そんなこともないですね。参加者の皆さんの学びたい国 (英語圏だけでなく韓国・中国・フランスなども), 分野, 期間 (海外で学士号を取得したい人だけではなく, 日本の大学に入学してから一定期間海外で学びたい人, 専門学校に行きたい人もいます) は様々なため, 今後はベネッセの留学カウンセラー等が個々に相談にのってくださるそうです。

短期交流派遣報告会 4/15(金)

3月10日~27日にオーストラリア(ヴィクトリア州 Viewbank College), イギリス(ロンドン近郊 Goffs School) に派遣された2グループによる短期留学報告会がありました。これから写真パネルの展示(文化交流棟2階コンピュータ室脇)や報告集の発行(各クラス1冊ずつと, 来年の派遣生徒に配布)もありますので是非ご覧ください。



《豪 Viewbank College》 富橋先生引率・生徒 15 名 (国際科 1 年 4 名, 2 年 11 名) 参加

英語の授業, 授業参加, 小学校訪問, メルボルン市内観光, 動物園, Sovereign Hill(民俗村), Japanese BBQ Day, Welcome Party, Farewell Party 等



《英 Goffs School》 戸村引率・生徒 16 名 (国際科 1 年 4 名, 2 年 10 名) 参加

英語の授業, 授業参加, 学年集会参加, インフィールド市長訪問, ロンドン市内観光, ケンブリッジ, ウィンザー観光, Farewell Party 等

成田太鼓祭 スチューデントガイド 4/16・17(土・日)



震災の影響で開催も危ぶまれた今

太鼓祭ですが, パレード中止以外は

定通り実施されました。スチューデントガイド 20 名 (国際科 19 名), 照明音響ボランティア 5 名 (国際科 4 名) が参加。生徒会の皆さんも災害義捐金を募る活

動を手伝い, 声をからしての懸命なお願いに 道行く方が次々と募金をしてくださいました。ガイドのほうは, 例年ならば十数か国からの人たちと交流できるのですが, 今年は海外からの観光客がほとんどなく, 日本在住の外国人の方々や日本人のお客様の案内が中心でした。商店街・地域の方々から「ご苦勞様」「ありがとう」とねぎらいの言葉をかけていただき嬉しかったという感想が多くありました。照明音響ボランティアの人達は一つ一つの作業を丁寧に教えていただき, 作り上げた舞台での迫力あるには大変感動したそうです。

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪ Greetings from our new ALT, Aaron ♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪



嬉しいニュースです!! ALT の先生方ですが, 今年は元通り 4 人になりました。新しい先生は New Zealand 出身の Aaron Mai 先生です。Aaron 先生は 5 年前の来日以来ずっと, 富里や成田の中学校で教えていらっしゃったので, 皆さんの中にはすでに先生を知っている人もいるかもしれません。New Zealand のお話もいろいろ伺いたいですね。

I'm Aaron, and I come from New Zealand. In 2006 I came to Japan, and enjoy living here very much.

I enjoy photography, cycling, and car racing. My favorite Japanese food is sukiyaki and tempura. It is great to meet new people, so when you see me around the school, come and say hello. I'm sure we will have a fun year together. So nice to meet you all, or as we say in New Zealand, ~~Kia~~ Ora, €35 Aaron

▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼ Pass the Torch 先輩からのメッセージ ▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼

今年は震災の影響で, 予定していた卒業生による「高校生活を語る会」(進路指導部主催)ができませんでした。例年貴重なアドバイスがいただけるだけに残念なので, 昨年のアドバイスを一部を紹介しておきます。学習は習慣!

とにかく毎日少しずつでも勉強する。普段やっていない人が, 部活を引退してから勉強しようとしても, 習慣化すること自体に時間がかかる。

日々の学習は大切に。授業には絶対に集中!!

分からなかったら, すぐに友人・先生に聞いて解決する。無駄な科目は1つも無い。

宿題や小テスト, リーディングマラソン, スキットメモライゼーションなどはしっかりやっておく。

早めに志望校を決めよう。でも, 大学選びは広い視野で, 目標は高く。

1, 2 年生は初めから志望分野を狭めすぎると, あとで広げるのは難しい。日々の全ての学習にきちんと取り組みながら情報収集。興味があることを本当に学べるか, 学校案内だけでなくシラバスや施設, 教員と学生の雰囲気等もできれば観るとよい (考査期間中等を使って平常授業を観に行くのも良い)。目標が決まるとモチベーションが上がる。目標はあくまでも高く, 最後まで諦めずにやる。

▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼ Notices ▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼

5/10, 11(火, 水) 第1回英検受付 1次試験は6/11, 12, 2次7/10 **目標: 卒業までに全員2級以上!**

「まだ無理」ではなく受けると決めてそれに向けて勉強することが大切。準1, 1級にも挑戦しよう!

5/23(月)~26(木) Examination Week1 あと2週間! 毎日計画的に復習してください。

5/26(木)科目選択説明会進路をよく考えて選択する必要があります。忙しくても情報収集を。

5/31(火) Reading Marathon Special Lesson 講師を迎え1年生向け多読活動オリエンテーション。

6/20(日)~27(日) J.F.Kennedy H.S. Visit 果川外国語高等学校が来られなくなった分、交流が楽しみです。

7/1,2(金土) 'Yuhisai' School Festival